

ホップ・ステップ・ジャンプの3ステップにぜひ、ご参加ください

# 人身取引防止イベントを実施します！



スタディツアー  
～日本編～



## 強制労働にフォーカス

NPO法人日越ともいき支援会から中継し、元外国人技能実習生の保護施設訪問とインタビューを行います。日本で起こる人身取引の問題を学びましょう。

◇ 5月23日(日)

13:00～15:00開催

◇ オンライン(Zoom)

ホップ



スタディツアー  
～海外編～



## 性的搾取にフォーカス

外国人女性に対する性的搾取の現状を現地フィリピンからお伝えします。

◇ 6月開催

現地と調整中です。日にち等の詳細はメールにてご案内致します。通知のために事前の参加登録をお願いします！

◇ オンライン(Zoom)

同時通訳あり

ステップ



記者会見にて  
行動計画発表



## 国連が定めた 「人身取引反対世界デー」

7月30日は国連の人身取引反対世界デーです。その日に合わせ、WCRP日本委員会として提言を行うとともに、今後の具体的なアクションプランを発表予定です。

◇ 7月開催

内容は後日、HP又はメールでお知らせします。

ジャンプ

主催：WCRP日本委員会 人身取引防止タスクフォース

## このチラシを読まれた方へ 一緒にこの問題に取り組みませんか？

WCRP日本委員会にとって初の試みである人身取引防止タスクフォースの立ち上げから1年間、人身取引防止へのアクションについて協議を重ねてきました。シンポジウムや勉強会を経て、宗教者として何が出来るのか、問い続けた1年間でもありました。そして、改めて問題意識として挙げたのは「**人身取引は、日本でこんなにも身近なのに、なぜ認知が低く、また取り組みが遅れているのか**」ということです。蔓延する強制労働や性的搾取は積極的に関心を持たなければ日本社会では「自己責任論」のもとに見過ごされてしまいがちです。そこで私たちは、**どの「いのち」も軽んじられて良いはずはない**、という信念からオンラインイベントを企画しました。2021年上半期は「スタディツアー～日本編～」、「スタディツアー～海外編～」更には、諸宗教運動体であるWCRPとして国内外の人身取引の現実を発信すると共に、**人身取引防止のための宗教的なメッセージをメディアや政治家へアピールしていきます**。私たちは具体的に何が出来るのでしょうか？  
まずは、**ホップ・ステップ・ジャンプ**のオンラインイベントにご参加ください。皆さまのご参加をお待ちしております。



出典：NPO法人日越ともいき支援会ホームページ



**強制労働・性的搾取**



WCRPネパール委員会：児童婚防止活動の様子



登録用QRコード



日本、海外  
スタディツアー！



## Zoomオンラインイベントの参加方法

- ① URLまたはQRコードより、Zoomミーティング登録フォームへアクセス  
<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZwod-mopzMjGdE9ez2WKpvyoImQYqncAmuE>  
※WCRP日本委員会ホームページからもご登録頂けます。
- ② 氏名、ご所属を入力し、「登録」ボタンを押す
- ③ 登録されたメールにZoomよりメールが届くので確認
- ④ 当日は③のメールにある「ここをクリックして参加」から入室

1回だけでも  
OK

**全て同じURLからアクセスできます！**

お問合せ

(公財)世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会 吉田、人見、橋本  
〒166-8531 東京都杉並区和田2-7-1 普門メディアセンター3F  
TEL: 03 3384 2337 FAX: 03 3383 7993 /E mail: rfpj-info@wcrp.or.jp

## ACRP(アジア宗教者平和会議)も積極的に取り組んでいます！

今年1月にACRP女性ネットワークは人身売買に関するオンラインシンポジウムを開催するなど、人身取引防止のためのプロジェクトを立ち上げ、推進しています。また、ACRPの各国委員会、特に被害が多いフィリピンやインドネシア、ネパールにおいては、被害にあった女性や子供の精神的ケアだけでなく、ケアする人々のトレーニングにも力を入れています。人身取引は、性的搾取、強制労働、臓器売買、児童婚、子供兵士、家庭内労働、犯罪強制など多岐に渡り、また複雑であるため様々な機関との連携が求められます。この問題は発展途上国だけで起きているのではなく、欧米、日本、豪州などの先進国の「買う側」としての責任でもあります。先進国で「買わない」という選択肢を人々が当たり前のように選ぶ社会を目指します。